

久喜市議会  
平成25年11月定例会  
議員提出追加議案

# 議 案 目 録

意見第7号	環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）交渉からの速やかな 撤退を求める意見書 .....	1
-------	--	---

意見第7号

環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）交渉からの速やかな撤退を求める意見書

標記の議案を次のとおり久喜市議会会議規則第14条の規定により提出します。

平成25年12月11日

提出者 久喜市議会議員  
杉野 修  
渡辺 昌代

賛成者 久喜市議会議員  
木村 奉憲  
石田 利春

久喜市議会議長 鎌田 忠保 様

環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）交渉からの速やかな撤退を求める意見書

日本政府は、これまで農産物重要5品目①米、②小麦・大麦、③牛肉・豚肉、④乳製品、⑤砂糖（甘味資源）については、関税撤廃の対象としない「聖域」としてきました。しかし、10月上旬のインドネシアでのTPP首脳会合以降、安倍首相が「日本は今や、TPP交渉の中核的役割を担っている」と公言するなど、その姿勢を大きく転換させてきました。11月後半の現時点では、「年内に交渉妥結へ」あるいは「自由化率95%以上」などが目的化した「調整段階」とも報道されています。また一部には、重要5品目に非課税枠を設けて一定量が無税にする譲歩案の検討に入った、との報道もされています。これらの動きは、日本が「聖域」とした5分野の関税について撤廃はさせない、そうしなければ交渉から脱退するとしてきた国民への約束を破ることにつながるものです。

また、関税撤廃を加工品や調整品に限定したとしても、10年から20年の経過措置を経ての撤廃に向けた条件を課せられることはTPPの原則からも明らかです。それは米（コメ）に限らず、重要5品目すべてに適用されることになるものです。日本の農林水産業を守るためにも、TPP交渉からの速やかな撤退を強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

久喜市議会

衆議院議長  
参議院議長  あて  
内閣総理大臣